

高等院校日语专业四级考试辅导

阅读·作文大揭秘

本册主编 魏丽华 寇芙蓉

丛书主编 胡振平
丛书副主编 姚灯镇 许宗华
臧运发

大连理工大学出版社

© 胡振平 2003

图书在版编目(CIP)数据

阅读·作文大揭秘 / 魏丽华,寇芙蓉主编. — 大连:大连理工大学出版社,2003.11

高等院校日语专业四级考试辅导

ISBN 7-5611-2436-8

I. 阅… II. ①魏… ②寇… III. ①日语—阅读教学—高等学校—水平考试—自学参考资料 ②日语—写作—高等学校—水平考试—自学参考资料 IV. H360.42

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 019604 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市凌水河 邮政编码:116024

电话:0411-4708842 传真:0411-4701466 邮购:0411-4707961

E-mail:dutp@mail.dlpt.ln.cn URL:htp://www.dutp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:140mm × 203mm 印张:13.5 字数:332千字

印数:1 ~ 6 000

2003年11月第1版

2003年11月第1次印刷

责任编辑:王佳玉 宋锦绣 责任校对:高颖 李玲玲

封面设计:王福刚

定 价:20.00元

总 目 录

阅 读

◆使用说明	4
◆阅读方法与技巧	5
第一部分:单元练习	19
第一单元:主题	20
第二单元:接续词	43
第三单元:说明	62
第四单元:原因	68
第五单元:指代	76
第六单元:续接	82
第二部分:综合练习	89
第三部分:参考答案	313

作 文

◆使用说明	326
◆考试要求	327
◆日语写作中的注意事项	327
第一篇 私の	335
第二篇 身近なことを書く	365
第三篇 意見・感想を述べる	383
第四篇 説明文	409
第五篇 手紙	415
参考作文题	425
参考书目	427

高等院校日语专业四级考试辅导

阅读·作文大揭秘

阅

读

阅读 ● 目录

◆使用说明	4
◆阅读方法与技巧	5
第一部分:单元练习	19
第一单元:主题	20
第一节 主题练习(一)	20
第二节 主题练习(二)	27
第三节 主题练习(三)	33
第四节 主题类问题点评	40
第二单元:接续词	43
第一节 接续词练习(一)	43
第二节 接续词练习(二)	47
第三节 接续词练习(三)	51
第四节 接续词类问题点评	58
第三单元:说明	62
第四单元:原因	68
第五单元:指代	76
第六单元:续接	82
第二部分:综合练习	89
综合练习(一)	90
综合练习(二)	99
综合练习(三)	111

阅读 ● 目录

综合练习(四)	123
综合练习(五)	135
综合练习(六)	147
综合练习(七)	158
综合练习(八)	169
综合练习(九)	178
综合练习(十)	188
综合练习(十一)	200
综合练习(十二)	209
综合练习(十三)	218
综合练习(十四)	228
综合练习(十五)	240
综合练习(十六)	248
综合练习(十七)	258
综合练习(十八)	266
综合练习(十九)	279
综合练习(二十)	290
例文点评	303
第三部分: 参考答案	313

使用说明

阅读能力的考核是对外语综合能力的考查。阅读能力的提高不仅需要充足的词汇量及句型与语法知识做基础,还必须对对象国人们的思维方式及社会生活的方方面面有所了解。基于此,本书选材上尽量多元化,兼顾各种题材的文章,使学生在阅读中既可以扩充语言知识,又可以加深对日本文化的理解。

本书共设两个大部分。前一部分为单元练习,围绕某一主题进行专项训练,以熟悉读解题的基本题型,掌握各类题型的答题规律。每一单元包括十篇小文章。后一部分为综合性练习,以提高对文章的综合理解能力。每一次综合练习中包括5篇文章。另外,单元练习与综合练习后均附有“例文点评”,以帮助学生掌握阅读技巧与答题规律。进入练习之前,最好先阅读一下“阅读方法与技巧”一文,这样对题型与答题规律都可有个大体了解。本书最后附有参考答案。以上各部分构成本书的主要内容。

本书前一部分文章相对容易,后一部分文章难度有浅有深,题材也不尽相同。学生可根据自己的实际能力与需要选择练习。

本书可用于四级统测的阅读课辅导,也适用于二年级学生提高阅读理解能力的自学,同时也可作为日语能力水平测试(1~2级)的辅导用书。

附注:

1. 本书中的选择题除非添加特别说明均为单项选择。
2. 图表类阅读题相对简单,暂不作为本书练习内容。

阅读方法与技巧

阅读理解主要是测试应试者通过阅读获取信息的能力,既要求理解准确,也要求有一定的阅读速度。在实际考试中,题型繁多。根据测试目的的不同,所要求的指标也不一样。四级统测的阅读理解题型均为 MC 试题(即多项选择题)。它主要测试下列能力:

1. 既理解个别句子的意义,也理解上下文的逻辑关系。
2. 既理解表层意思,也理解隐含意思。
3. 既理解事实和细节,也能理解所读材料的中心思想与大意。
4. 能就文章的内容进行推理、判断和信息转换。

一、命题倾向

阅读理解的命题主要有两大类,一类是语言文字方面的问题,另一类是思想内容方面的问题。就日语阅读而言,语言文字方面的考题一般为汉字读音、汉字表记、词意理解等文字方面的问题,还有助词填空等语法方面的问题。在考试中,由于第一部分已有语法词汇考项,因此在阅读部分一般不直接考词汇与语法方面的问题,而着重考查应试者对文章思想内容的理解。即使有词意理解的题目出现,也不是单纯考词汇的基本词义,而是考在文章中该词的特定含义。所以关于语言文字方面的问题,这里不做重点讲解。下面想就思想内容方面的问题,就阅读理解的命题点与解题技巧做一下分析。在日语阅读理解考试中,主要的命题点(又称写题点或考点)有如下几个方面:

1 进行信息转换

这类命题点主要出现在“こそあど”系列词汇或代词出现的地方。

指示代词就是用来指代人、事、物以及事物的性质、状态的词。指示代词所指代的内容从指代关系来分,主要指代①现场的事物;②前后文中出现的事物;③前后文以外的事物。从指代对象来看,主要指代①特定词语;②特定句子;③特定的句群或段落;④前后文中抽象内容;⑤模糊的泛指内容。

〔例 1〕

私の知っている寿司屋の若い主人は、なくなった彼の父親を、いまだに尊敬している。死んだ肉親のことは多くの場合、美化されるのが普通だから、彼の父親追憶もそれではないかと聞いていたが、そのうち考えが変わってきた。

問 「それ」が指す内容としてもっとも適当なものはどれか。

- | | |
|-------------|-------------|
| A 死んだ肉親の追憶 | B 死んだ肉親の美化 |
| C 死んだ肉親への尊敬 | D 死んだ肉親の厳しさ |

正确答案为[B]。

代词主要有“彼、彼女、人”等以及从“こそあど”系列词汇演化而来的“この人、その人、あの人、どの人”等。

〔例 2〕

ある教授が道を歩いていたとき、後ろからきた車からクラクションを鳴らされた。教授は車を通すために道を譲った。ところがすれ違ったときに車はもう一度クラクションを鳴らした。人がどいてやったのにまたクラクションを鳴らすとは失礼な奴だ、と教授は怒っている。

問 「人」とあるが、ここでは誰のことか。

- | | |
|--------|--------|
| A 木下先生 | B ある教授 |
|--------|--------|

C 車を運転していた人 D 筆者

正确答案为[B]。

信息转换类的考题在阅读理解考试中出现的频率较高,要做好这类考题,首先应注意掌握前后文的文理与逻辑关系。如发现某处像是指代内容,则将其代人指示词所在的位置,验证一下意思是否通顺。有时只要将前后几句话研读一下,答案就自然而然地出现了。

2 寻找隐含或省略成份

日语中省略与隐含的成份较多,尤其是主语的省略与隐含比较普遍。省略与隐含成份都是在逻辑上存在但实际上没有出现的東西。对这两种成份的理解,是日语阅读考试必不可少的内容。省略主要有如下几种情况:

①日语特定的语法规则导致的省略。如在使用助动词“だ”、授受动词、敬语动词、感情形容词的句子中就经常出现省略。祈使句中省略成份也很多。

[例]()中的内容为省略成份。

○英国の「インターナショナル・フーズ・フー」といえば、1935年発刊の世界的な權威を持つ人名録(だ)。

○そのネクタイは木村さんが(あなたに)くれたんですか。

○君がいないので、(ぼくは)さびしいです。

○お茶をどうぞ(お飲みください)。

②承前启后、人际关系表达时出现的省略。

[例]

○朝霧鏡子さんが亡くなった。(彼女は)この欄でも取り上げた舞台劇「午後の遺言状」の東京公演千秋楽<4月15日>、打ち上げパーティーの席からそのまま入院して、ついに回復しなかった。

③ 语言习惯与社会默契导致的省略。

[例]

○(わたしは)明日の午後6時ごろ、駅の改札口で(あなたを)お待ちしましょう。

④ 谚语成语中出现的省略。

[例]

○花より団子(がいい)。

3 寻找中心思想

一篇文章虽然能提供很多信息,但其中心思想却只有一个,其他细节都是围绕并说明这个中心思想的。在阅读理解考试中,经常要求应试者归纳出文章或段落的中心思想。中心思想有两种情况,一种是显形的中心思想,表明该中心思想的句子叫做主题句,主题句就在文章当中;另一种是隐含的中心思想(亦称为“散叙型”中心思想)。隐含的中心思想则需要读者在通读文章之后用自己的语言去归纳整理。

对于显形中心思想,关键是要搞清主题句的位置,而主题句的位置比较灵活,有时位于文章的开头(即头括型),有时位于文章的末尾(即尾括型),有时位于文章的中间或头尾(即双括型)。但在段首的(头括型)比较多。当然,有些主题句则要将文章中的原句略加修改。

外部からの刺激を受け取るのは、皮膚にきている神経の末端部分です。この部分は、受容器と言って、体じゅうの皮膚の中に、ごく小さい点のように散らばっています。受容器は数え切れないほどたくさんあって、いろいろな刺激を分業で受け取ります。痛さを受け取る点、暑さを受け取る点、冷たさを受け取る点、さわったという感じを受け取る点というふうに、みな受け持ちが決まっているのです。

该段落由4句话组成。话题是皮肤中“受容器(感受器)”。第2句讲述了感受器的位置,第3句说感受器有很多,分别承担不同的刺激,第4句则举例说明。第2、3、4句是对感受器进行具体而详细地描述,不是该段落的主题句。主题句应该是概括性的。因此,该段落的主题句是第1句。

有的段落的主题句不是一句,而是两句,甚至三句。否则难以表达整个段落或文章的中心思想。

[例]

①火を自分のものにすることができるようになってから、人の暮らしは、それまでどう変わってきたのでしょうか。

②まず、夜になると、恐ろしいけものたちも近づけなくなり、安心して眠ることができるようになりました。次に、火をたくと、家の中が温かくなって、冬の厳しい寒さにも、もう凍えなくてすむようになりました。それから、ものを炊いて食べることができるようになりました。新しい食料ができたのです。火を使うようになってから、人はやっと人間らしい生活を始めることになったのです。

③その後、人間は火をさまざまに役立ててきました。まる木船を作るとき、固い節の部分などを、火で焼いてくりぬきました。また、粘土で型を作って焼き固め、土器を作りました。それからまた、銅や鉄を火で溶かして、暮らしに必要な道具類をこしらえることもしました。さらに、時代が進んでくると、火力で蒸気機関を回して、工場の機械を動かしたり、汽車や汽船を走らせたり、あるいは、電気を起こして電灯をつけたりなどしました。そして、今では、「第三の火」といわれる原子力の平和的な利用も考えられています。

④人間はこれまで、火を使うことで栄えてきました。火の歴史は、文明の発達の歴史だとも言えるでしょう。

⑤火は、人間の生活に欠くことのできない大事なものです。しかし、いっぽうで、火の不始末などから火事を起こして、多くの人命や財産を失い、また、戦争などに使って、人を大量に殺しました。火は、人類の幸福のために使われなければなりません。火を正しく使うことは、私たちが深く考えなければならないことです。

上面这篇文章中，第②段的主题句是尾括型的，开头讲夜晚的房间被火焰照亮，但该段叙述的内容不仅这些，还有几个与之不同的事项，如有了火，野兽不敢靠近，人们可以安心睡觉；房间变暖不再挨冻；可以将食物弄熟了吃等。只有最后一句是概括性的。因此该段的主题句是“火を使うようになってから、人はやっと人間らしい生活を始めることになったのです。”

第③段的主题句是头括型的，主题句为“人間は火をさまざまに役立ててきました。”一开始就说明人类将火应用到各个方面，然后再举例说明之。

第⑤段的主题句可以说是带有“散叙型”特征的双括型。它位于段落的头尾，但需要归纳一下。主题句为“火は、人間の生活に大事なものだが、正しく使うことを考えなくてはならない。”

经过上面对主题句的寻找，我们不妨试着归纳一下本文的中心思想。

人間は火を使うようになってから、人間らしい生活を始めるようになったのです。その後、人間は火をさまざまに役立ててきました。今「第三の火」といわれる原子力の平和的利用も考えられています。火は人間の生活に大事だが、正しく使うことを考えなければなりません。

总之，寻找中心思想的方法可分为两种情况，显形中心思想就是去寻找主题句，而隐形的中心思想就是在没有主题句的段落或文章中，要求读者自己去归纳。

4 推测词汇的意思

在测试应试者的阅读能力时,一般不直接考词汇的使用方法。但在实际阅读中,碰到生词就查字典,不仅会严重影响阅读速度,而且也会影响我们对文章大意的理解。因此培养对个别生词的猜测能力就显得非常重要了。事实上我们并不是弄清了每一个词的词义才理解文章的内容的。因此在阅读理解中猜测生词的词义就成了一个出题频率较高的考点。另外有一些词在文章中的词义与其基本词义不太一致,这也需要靠前后文来推理。

[例]

信頼できる友人ができないという悩みを持つ人がいる。だからといって、自分には絶対に本当の友人はできないものだと決めてかかるのもよくない。友人を得るためには、本人の努力が必要だ。信頼できる友人がいない? と嘆く人は、たいていの場合、この努力を怠り、自分の殻にとじこもっていることが多い。では、どんな努力をすればいいかというと、やはり人が多く集まる場所に出かけて、多くの人と話をするのが早道だ。いろいろな場所に何度も足を運んで人と話をするのが、真の友人を得るきっかけになる。食わず嫌いという言葉があるが、黙って考えているよりは、まずは、そうした積極的な努力をすることが必要なのである。

問 「食わず嫌い」とは、食べたことがないのに嫌うことという意味であるが、ここではどのような意味か。

- A 積極的に友人を得ようと努力しても、なかなか友人ができない。
- B 積極的に友人を得ようと努力すれば、必ず友人が得られる。
- C 積極的に友人を得ようと努力しないため、人に嫌われる。
- D 積極的に友人を得ようと努力せず、友人はできないと決めてかかる。

正确答案是(D)

[例]

友だちのおとうさんが、どこかの課長さんだとか、放送局にとめていてとかいうとき、私はいつもだまっていました。「わたしのおとうさんは工場のコックさんだ」というのが、なんだかはずかしくてならなかったのです。でも、わたしは、きょうからそれが平気でいえるような気がします

今まで、あんなおとうさんを見たことはありませんでした。何かよその人のような気がするくらいでした。でも、やっぱりわたしのおとうさんでした。おとうさんは、はずかしそうな顔などちっともしていません。わたしだけが、なんではずかしがっていたのかと思うと、なんかわるいことをしていたような気がしました。

問 「わるい」というのはここではどんな意味か。

- A 友だちに対してずるい。 B 父親に感謝したい。
C 友だちに対してひきょうだ。 D 父親にもうしわけない。

正确答案是(D)

5 接续词

日语文章中,为表示句子或段落之间关系,经常使用接续词。日语文章一个较大的特点就是主语少接续词多。接续词虽属语法范畴,但它在连接上下文,明确句子之间、段落之间的关系方面所起的作用远远大于它的语法功能。虽然在测试读解能力时不直接考语法,但由于接续词的上述功能,大多数阅读理解考试还是将能否正确使用接续词作为测试的一个重要指标。

接续词主要以下几种类型:

- ①表示顺接关系(当然のつながり):したがって、だから、ですから、そこで、つまり等
- ②表示逆接关系(反対のつながり):けれども、しかし、ところが等
- ③表示并列关系(並べる):また、および、ならびに等
- ④表示选择关系(どちらかを選ぶ):それとも、あるいは、または等
- ⑤表示递进关系(付け加える):そのうえ、それに、また、なお、さらに等
- ⑥表示转换关系(話題を変える):ところで、では、さて等

有些接续词的用法,略微有些难,尤其是一些意思相近的接续词,很难搞清它们的区别。对于这类接续词,不能光去记其汉语的对应译词,而应理解其内在含义。现以「すると」与「そこで」的区别为例:

1.「すると」后项不能是表示意志的事项,而「そこで」则可以。

○外が暗くなった。すると、街灯が自動的についた。

○外が暗くなった。そこで、電灯をつけた。

2.「そこで」其意义是“在某种状态下做什么”,因此前项不表示原因时也可使用,但「それで」的前项必须是表示原因的。

○ドアのチャイムが鳴った。そこで/それで、ドアを開けた。

○前奏が終わったら、そこで歌いはじめてください。

3.「それで」的句末可使用形容词,而「そこで」则不可以。

○食べ過ぎてしまった。それでおなかが苦しい。

×食べ過ぎてしまった。そこでおなかが苦しい。

4.「だから」可用于积极主动地叙述原因、理由,而「それで」则不带有积极意义。

○食べ過ぎてしまった。だから胃薬を飲んでおこう。

5.「それでは」表示在听对方讲话时叙述自己的意见、判断,

「それで」则表示催促对方讲话。

○「あの人はイスラム教徒だそうですよ。」「それでは、肉の料理は出さないほうがいいですね。」

○「うまい魚を食べさせる店があるっていうから、きのう会社の帰りに寄ってみたんだ。」「それでどうだった？」

二、阅读理解的方法、技巧

在过去的考试中，部分应试者觉得理解题太难，且答题时间不够。造成这种现象的因素很多，但下列三个因素影响最大。

1 词汇量不足

这个现象比较普遍。尤其在日语学习者中更为普遍。部分应试者认为，日语中有大量的汉字词汇，即使没有学过日语的人拿起日语报纸也能看懂一些。因此在背单词方面下的功夫不够。殊不知日语中有相当一部分词汇与汉语词汇词意部分不同或完全不同。如望文生义，势必影响对文章的正确理解。《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》中规定，到第二学年为止应掌握的单词总数为 5500 词。在大纲词汇表中所列的词汇，均为常用的基本词汇。为提高阅读能力，应试者务必要掌握。当然，一定的词汇量是阅读的基础，而经常性地快速阅读又是增加词汇量的重要手段。

2 不了解正确的阅读方法

阅读的方式有很多。一般可分为精读和速读。

精读又称细读、研读。精读要求从头至尾一字不漏地读，其要求不仅要理解文章的中心大意、事实细节，而且还要理解构成文章